

学習内容報告書 フォーマット

学校名	青森県八戸市立種差小学校
授業者	片山きよみ

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

種差の名勝地「知らせよう！種差を」

1-2. 学年

4年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合

1-4. 単元の概要

「種差小景観かるた」の「名勝地」に関連する札の中から自分が興味のある札を決め、春と秋に遊歩道探索を実施し、調べ学習に取り組んだ。調べたことに自分の考えを加え発表した。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

種差小景観かるたの中から興味をもった、名勝地について調べる活動の中で、種差地区の自然の特徴を知り、ふるさと種差に愛着と誇りをもたせる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・調べたり発見したりしたことをもとにしながら分かりやすく筋道立てて自分の考えをまとめる力を育む。
- ・学習したことから、種差の自然のよさを知り自分の生活や、地域を見つめなおす意欲や態度を育てる。

1-7. 単元の展開（全40時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
4	<p>「種差小景観かるた遊び」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かるた遊びをしながら、種差について知る。 ・興味をもった「名勝地」の絵札を選び、知りたいことを焦点化する。調べたい対象ごとにペアを作りテーマを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かるた遊びで興味をもったことの中から課題を考え、追究していくことにふさわしいテーマを決めることができる(評価) <p>教材…種差景観かるた種差景観かるた</p>
8	<p>「遊歩道探索・春」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深久保漁港～葦毛崎展望台まで探索に出かけ、必要な資料、写真を収集する。 ・見つけたものについて、図鑑やインターネット等で調べる中で、さらに詳しく調べたり試してみたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルカメラを携帯させ、気になるものを撮影させる。 ・目的に応じた必要な情報を集めている。(評価)
6	<p>「遊歩道探索・秋」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大須賀海岸と白浜海岸の砂を採取し、大須賀海岸の鳴き砂が鳴く秘密を比較しながら検証する。 ・葦毛崎展望台の壁の穴や周辺の様子を観察する。気になったことをさらに追究し、検証する。 ・図鑑やインターネットを活用し、春と秋の様子を比較しながらまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことや発見したことを、整理しながら、さらに課題解決のためどんな活動が必要なのか考えることができる。(評価)
10	<p>「まとめ」中間発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめの資料作り ・図鑑やインターネットを活用し、調べたい事や物を絞りまとめる。(ポスター、紙芝居) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図や、写真、文章を使って、調べたことや発見したことをまとめることができる。 ・調べたことや、発見したことなどを、分かりやすく伝えることができる。(評価)
12	<p>「まとめ」最終発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問、意見、アドバイスを聞いて、修正する。 ・プレゼンテーションソフトを活用して発表資料にまとめる。 ・調べたことに自分の感想を加え、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べた結果が自分の生活や、地域を見つめなおす考えにつながっているか。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ


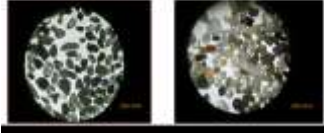
単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

「春の遊歩道探索」を経て、自分たちが設定したテーマ研究にむけて「秋の遊歩道探索」でさらに、調べてみたいこと、確かめたいことを設定することができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 「春の遊歩道探索」やこれまでの情報収集活動・調べ活動から、どのような課題や気づきがあったか、考えをまとめる。</p> <p>2 ペアごとに分かっていること（気づき）課題を発表する。</p> <p>3 本時のめあてをつかむ</p>	<p>・探索時に携帯したメモ、撮影してきた写真、などを用意する。</p> 
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>「秋の遊歩道探索」にむけて、調べてくることを決めよう。</p> </div>	
<p>4 課題を解決するために必要な資料や調べ方を考え発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう一度歩いてみて砂を鳴かせたい。 ・砂の粒をよく見てみたい。 ・葦毛崎展望台の周りの様子を春と比べたい。 ・壁の穴はいくつ開いているのだろう。数は。 <p>5 秋の遊歩道探索の目的を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大須賀海岸を歩き砂が鳴くのか検証。 ・顕微鏡で粒を観察するためペットボトルに砂を採取。 ・展望台の周りを見て写真を撮ってくる。 ・穴の数やサイズを確認。 <p>次時の準備をする。</p>	<p>・さらに調べたいという意欲をもたせるため、何に興味をもったのか焦点化させる助言をする。</p> <p style="text-align: center;">実験 1（顕微鏡） 白浜 22.9g 大須賀 25.7g</p>  <p>・探索の目的を確認する。</p> <p>・次時に必要なペットボトルや準備するものについて確認。</p> <p>・意欲をもたせる。</p>

3. 今回の活動の自己評価

2つのグループに分かれて、調べたいことを明確にして取り組ませることができた。

「葦毛崎展望台」については、葦毛崎や遊歩道にゆかりのある、詩人「村次郎」について掘り下げて調べることにより、種差小学校の校歌作詞者「佐藤春夫」にもつながることになった。来年度5年生で、種差の先人について調べる計画であるため、次につながる新たな興味をもたせることができた。

「鳴き砂」については、理科的な視点からのアプローチがとてもよかった。顕微鏡や乳鉢を扱うなど理科の技能も活用し、多面的、多角的に課題解決に取り組ませることができた。

どちらも、高学年にむけて、プレゼンテーションソフトの効果的な活用方法を指導できると良かったと思う。

4. 今後の課題

- ・わかりやすく、調べて分かったことを伝える指導
- ・プレゼンテーションソフト活用の指導

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

指導者が、種差地区について知識を深めておくことが大切だと感じた。年度初めの研修などで子どもたちが取り組みそうなテーマを予め調べておく。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。